

わたしたちの学校(8)

開校30周年を迎えて

南町小学校

本校は、昭和50年4月1日に第五小学校内で開校しました。同年7月5日に第五小との別れ会を行い、全児童・教職員が新校舎に



児童・教職員揃って新校舎に行進

行進、校舎に入りました。沿道には、地域の皆様や保護者の方々が大勢かけつけ、小旗をうちふって南町小学校の門出を祝ってくださいました。

年月の流れは早く、今年度開校30周年を迎えます。第九代茂木校長のもとで、11月18日に開校30周年記念式典『30周年記念子どもまつり』を挙げる予定です。

本校は15・16年度の校舍耐震補強工事により内装と外装が一新され、見違えるような明るくきれいな学校になりました。「よく考える子」「心の豊

かな子」「じょうぶな子」の育成を目指して、経営方針である「明るく、楽しく、元気のある学校」の実現に努めています。

学校の特色として、全校で進めているあいさつ運動、朝の10分間読書、保護者との連携による読み聞かせ、少人数指導、花いっぱい

の学校園、異年齢集団による集会活動、保護者や地域の方々と共に進めている新しい「日あたり山」の生態系作り、芝生の校庭作りなどがあげられます。

南町小学校の校歌は、初代遠藤校長先生によって作詞されました。「強いからだ」「かよふ心」「みつめるちえ」をもった児童の育成に努力してまいります。

(副校長 山崎信茂)

第22回運動会

中央中学校

梅雨入りの前の6月4日(土)、本校の四大行事の一つである運動会を実施しました。前日からの雨も上がり、プログラムどおり全種



選択教科体育の演技「ソーラン」

目実施することができました。本校は、各学年3学級であり赤・青・黄色と心身障害学級7組の桃色に分かれ、競いました。種目の中には悔しさに涙する光景もあり、中学生らしい爽やかさでいっぱいの一日でした。学年競技種目、学級対抗、色別対抗種目において大会新記録が数多く更新され、行事に燃える積極的な中央中生の一面が発揮されておりました。また、来賓及び近隣地域から多数の皆様のご来校をいた

くとも、多くの保護者の方々の参観、ご協力をいただき、地域の皆様の温かさを感じております。

残す四大行事である11月2日(水)の文化発表会、5日(土)の合唱コンクール、12月17日(土)のロードレースとともに、基礎学力の定着に向けた日頃の学習活動におきましても、授業改善推進プランに基づき、今後さらに充実させてまいる計画であります。平成18年2月10日(金)には、新入生保護者説明会を予定しております。今後、青少年健全育成協議会など関係諸機関と連携を図り、充実した中学校生活が過ごせる学校づくりに努めてまいります。

(副校長 大野正人)

平成17年度 新規採用教員を 紹介します

今年も新規教員として17名のフレッシュな先生方が採用され、市内の小・中学校に配属されています。教員となった感想や抱負などを紹介します。(敬称略 行政順)



ら一日を振り返る。そして、「よし、明日はもっと楽しい授業をするぞ。」と情熱を燃やす。そうやって一日一日を積み上げていく。

めざせ! ちびっ子ギャング

第四小学校 中堀 美佳
あこがれていた小学校の教員になり、3年生15名の担任として楽しい毎日を送っております。

ちびっ子ギャングとともに私もギャングの一員に、さらにはギャング達が認めるかっこ良い親分になれるようにがんばります。

夢が叶って

第五小学校 市川 歩美
小さい頃からの夢だった教師となり毎日充実した日々を送っています。

授業がうまくいかずに悩んだり失敗の連続で落ち込んだりもしますが、子どもたちの笑顔とやさしさ、先輩の先生方の支えで乗り切っています。これからもがんばります!

二カ月半が過ぎて

第七小学校 加藤 愛弓
教員になり、2カ月半が過ぎました。子どもへの対応の仕方や授業のこと、学校のことなどで、多くの方々に支えていただいています。一日一日を大切に、多くのことを学んでいきたいと思っております。

焦らず、じっくりと

第三小学校 草壁聖太郎
三小すずかけ学級の担任として、教員生活がスタートしました。試行錯誤の日々ですが、元気な子ども達に支えられ充実した日々を送っています。まだまだ未熟な私ですが、子どもたちと共に小さなことから積み重ね、着実に成長していきたいと思っております。

楽しい授業をするぞ

第三小学校 泉 浩子
子どもが帰った教室で、今日は子どもとこんな楽しいことがあったなど、子どもたちの笑顔を感じたいと思っております。

明るく楽しい七小にて

第七小学校 若松 俊一
七小に来てから2カ月半が経ちました。あつという間違ったようでもあり、とても長い間お世話になってるようでもあり、充実した毎日を送っています。元気いっぱいいるクラスの

子どもたち、最高の思い出を作っていきます。

笑顔でいきます

第八小学校 川合 祥代
忙しいけれど毎日が楽しい。不安と期待に揺れそうだった私にとって、そう思える事がこの2カ月間の成長です。これからは初めの緊張感を忘れないまま、子どもたちと共に楽しく学ぶ姿勢をこの東久留米市で築いていきたいです。

子どもと共に

第九小学校 相磯 順子
2カ月が過ぎクラスの児童が私に似てきました。話し方や行動をよく見ているのだと思います。気持ちも伝わりやすく、私が真剣だと子どもも真剣になります。子どもは教師を写す鏡だと実感しています。気を引きしめていかなければと思っております。

教師としての抱負

小山小学校 中川 浩二
採用前は航空に関わる仕事をしていたが、子どもたちのときの夢をあきらめきれず、教職に就きました。毎日、子どもたちとともに充実した日々を過ごしています。先輩の先生からしっかりと学び、教師としての資質向上につとめ、子どもたちのためにどこまでも尽す教員を目指します。

元気な声に囲まれて

神宝小学校 名雪 健吾
「先生、こっちに来て!」一年生がこうして私を呼ぶときは、何かを発見したり自分の力で完成させたりしたときです。そんな子どもたちの元気な声は、いつも私に力を与えてくれます。

笑顔で挨拶交わす喜び

大門中学校 石原 春彦
生徒と挨拶を交わす事がとても気持ちがいい。笑顔で挨拶をすると笑顔で返してくれる。挨拶をする喜びやされる喜びを知ってほしいと願いを込めながら、生徒に挨拶をしている。採用から3カ月。たくさん学びと感動の連続である。

子どもは実に様々な球種をもっていきます。直球もあれば、変化球を投げてくることも。私は、どんな球も受け止め、また返すことのできる教師になりたいです。これから、子どもたちが、最高の思い出を作っていきます。

この子どもたちをしっかりと育てていけるような教師になるため、がんばっていきます。充実した日々

南町小学校 坪井 謙吾
念願の教員になり、3カ月程度経ちました。ある日の朝会で、今年の目標は、『天気の良い日は外で元気に遊ばす』と子供たちの前で宣言しました。用事がない時はその目標を実践し、毎日楽しく学校生活を送っています。

日々、全力投球!
下里小学校 馬上 紘一
早いもので採用から2カ月が過ぎた。あつという間であったが、毎日が勉強と発見であり、密度の濃い時間を過ごすことができた。今後何かげえのない子ども達への自分の使命を自覚し、日々一生懸命に、楽しく子どもと過ごしたい。

新規採用に関して
久留米中学校 山口 徹
本年度より新規採用として東久留米市にお世話になります。大学卒業後、回りを道として教員になりましたが、内に秘めた情熱は新卒の方に負けないつもりです。「頭はクールに、ハートはホットに」をモットーにがんばりますのでよろしくお願ひします。